



備、イベントの開催や積極的な情報発信を行うことで、佐賀の歴史や文化、そして地域の魅力に触れていただく場となることを目指しています。

3 **再エネ先進県の実現へ、令和の精煉方始動！**

昨年10月、県内に再生可能エネルギー関連産業を創出するため、佐賀県は佐賀

create

佐賀らしい
まちをつくる



佐賀県観光PRキャラクター
壺侍[つぼざむらい]




※CIREn…
英語名 Co-creative Innovation platform for Renewable Energyの頭文字をとってつけた呼称。
維新期に佐賀藩が設置した日本最先端の科学技術研究所「精煉方」にちなみ、読みは「セイレン」とした。

県及び佐賀県観光連盟では、「佐賀県地域の担い手創生塾」により、地域で観光に携わる方々が、観光地域づくりに必要なマーケティングやマネジメントといったスキルやノウハウを習得することを目指しています。この講座では、フィールドワークを通じて、地域の方々自らが、観光地域づくりに持続的に取り組んでいけるよう支援します。

海外からの観光客をはじめ、多様化する観光客のニーズを把握し、地域資源を磨き上げることで、佐賀県が観光客から選ばれる地域になるだけでなく、県民も満足する地域づくりを目指します。

大学をはじめ企業やNPO団体等121者(令和2年5月末現在)の参加を得て、それぞれの知識や技術を組み合わせた研究開発等につなげるため、参加者間の交流のほか、事業テーマごとに設置した研究分科会の事業費を支援しています。

例えば、避難所として利用される体育館における地中熱とLPガスとの複合空調システムや、AI・IoT技術を活用した電力需給予測等システムの開発検討など、現在10テーマについて研究分科会が活動中。

CIREnでは、再生可能エネルギーを中心とした社会実現を目指し挑戦を続けています。



1 **県民も観光客も満足する観光地域づくり**

唐津市鎮西町・呼子町及び玄海町一帯に点在する「名護屋城跡並びに陣跡」は、文禄・慶長の役(1592・1598年)に際して豊臣秀吉や徳川家康等の諸大名が滞在した城郭の遺跡群です。玄界灘に面した豊かな自然の中、壮大な石垣が残る名護屋城跡や約150カ所にわたって広がる陣跡とともに、古い街道や武将にまつわるエピソードも残るなど、歴史の魅力あふれる場所です。

県では、これらを活用し、文化ツーリズムの拠点として磨き上げていく取組に着手しています。遺跡を楽しく巡ることができる周遊ツールの制作や陣跡の再整

OPEN-AIR佐賀

佐賀県では、新型コロナウイルスの感染リスクの少ないスタイルとして、多彩なアウトドア体験を提案する「OPEN-AIR佐賀」を進めています。広く澄みわたる青空のもと佐賀の様々な魅力を体感してください。

[OPEN-AIR 佐賀]

PLAYLAND CAMP FLOWER

フォレストアドベンチャー・吉野ヶ里

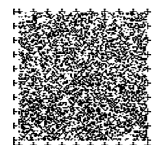
2020年5月オープン



2 **名護屋城跡・陣跡の魅力をもっと磨き上げる**

お問い合わせ先

3【再生可能エネルギー】新エネルギー産業課 ☎0952-25-7522 ✉shin-ene@pref.saga.lg.jp
再生可能エネルギー等イノベーション共創プラットフォーム URL <https://ciren.jp>



お問い合わせ先

1【観光地域づくり】観光課 ☎0952-25-7386 ✉kankou@pref.saga.lg.jp
2【名護屋城跡・陣跡の利活用推進】文化課 ☎0952-25-7236 ✉culture_art@pref.saga.lg.jp
名護屋城博物館 URL <https://saga-museum.jp/nagoya/>

